PT-01 / 提携提案書・協会・ポータル・保険・機器B2B2B連携

提携提案書：運転代行2026法制・配車空白を補うB2B2B連携

株式会社コスタート（2025.08.25設立・登録707-86-03946）が既存パートナー網に二人一組運用台帳を結合します。

01
相互補完の構造
パートナーの既存会員・広告・機器売上を侵さず配車・回収・税務台帳のみ補完。

02
運賃手数料0%
加盟事業者の自社顧客・飲食店コールに対し運賃仲介手数料0%原則を維持。

03
透明な提携状態
現在現地締結済み提携は0件であり、共同実証範囲合意のための事前検討提案です。



実動システム・検証デモ画面キャプチャ・入力数値は検証用サンプルであり商用実績とは区別します。

導入不要のURL一つで会員社向け勉強会と試算デモが即時可能です。

出典: 株式会社コスタート J-MOVE DAIKO B2B2B提携提案基準（2026.11）

PT-02 / 提携提案書・協会・ポータル・保険・機器B2B2B連携

パートナー会員社が直面する随伴車減少と三重法制負担

内閣府交通安全白書（2024年末確定）基準の全国7,558社（平均2.25台）は随伴車28.2%減と法制転換で夜間管制・事務負担が増しています。



公開統計および現場運用条件に基づく比較図表 · 2026.11

01

会員休廃業リスク

2019年末比随伴車28.2%減（17,033台）の中、夜間配車漏れと精算紛争が小規模会員社の収益を圧迫。

02

法制点検ニーズ

2024.4標識Web掲示、飲酒1年保存、2026.10インボイス70%対応ツールが不足。

協会・ポータル・機器提供社が会員社へ実務ツールを届ける好機です。

出典: 内閣府交通安全白書(2024年末確定) · 国土交通省(2024.04) · 国税庁(2026.10)

PT-03 / 提携提案書・協会・ポータル・保険・機器B2B2B連携

4種パートナー別の非競合役割分担とデータ連携構造

J-MOVEは運送仲介や機器メーカーではなく、既存網の上で状態遷移台帳のみを提供します。

01

協会・広域ポータル

認定標識・インボイス70%点検画面の提供と会員社間の超過コール連携実証。

02

飲食店・機器・保険

ワンタッチ代理依頼Webhook、飲酒検知記録連携、経路・回収ログ標準化。



公開統計および現場運用条件に基づく比較図表 · 2026.11

パートナーの収益源を守りつつ会員社の継続利用価値を高めます。

出典: J-MOVE DAIKO 4種パートナー非競合連携設計（2026.11）

PT-04 / 提携提案書・協会・ポータル・保険・機器B2B2B連携

トラックA・B：地域運転代行協会および広域ポータル連携案

個別営業負荷なく協会セミナーやポータル掲載社向け付加機能として即活用できます。

01

法制準備度の自己診断

会員社がWeb標識・飲酒記録・インボイス70%をブラウザで即試算。

02

超過コール連携モデル

随伴車不足時に近隣認定会員社へ引き継ぐB2Bオープンコールを共同検証。

03

掲載社の離脱防止

電話流入後の未配車ロスを減らし、ポータル掲載継続に貢献。

協会・ポータル名義での案内可否は事前書面合意後にのみ進めます。

出典: J-MOVE pilot-readiness & open-call board

PT-05 / 提携提案書・協会・ポータル・保険・機器B2B2B連携

トラックC・D：飲食店POS・予約網および検知器・保険連携

受付前端（飲食店）と安全・証跡後端（検知器・保険）を標準JSON/CSVで結びます。



実動システム・検証デモ画面キャプチャ・入力数値は検証用サンプルであり商用実績とは区別します。

01

飲食店ワンタッチ受付

店舗端末から乗車地固定で依頼し到着予定共有で店内の待ち混雑を緩和。

02

検知器・保険証跡標準

出退勤アルコール結果の自動記録と経路・随伴回収時刻の証跡化。

機器入替を強いず手入力・CSV取込とAPI連携を段階支援します。

出典: J-MOVE DAIKO 法令証跡台帳および適格簡易請求書・全銀120B規格

PT-06 / 提携提案書・協会・ポータル・保険・機器B2B2B連携

技術連携構造：導入不要デモから標準Webhook・全銀120Bまで

パートナー開発工数を抑えるためURL配布→単方向Webhook→双方向APIの三段階で構成。



公開統計および現場運用条件に基づく比較図表 · 2026.11

01

第1段階・開発ゼロURL

61本完全一致の静的デモと日韓ガイドURLのみで会員社が即体験。

02

第2段階・Webhook/CSV

冪等キー付き受付Webhook、全銀120B出力、MCP状態監査ツールを接続。

外部API障害時もHaversine距離補正と現場受領台帳で無停止稼働します。

出典: state-machine & dual-runtime architecture

PT-07 / 提携提案書・協会・ポータル・保険・機器B2B2B連携

法規・個人情報（APPI）・テナント分離の共同原則

パートナーの信用と会員社データを守るため四つの法的・保安境界を固定しました。

公安委認定社限定	適法な認定事業者の内部運用専用とし白タク・無認可仲介を排除。
道路運送法78条遵守	随伴車への顧客同乗を促す文言・動線を全画面から遮断。
テナント侵入遮断	会員社別agencyId強制分離と他社参照・操作プローブ4種を完全防御。
APPI国外処理告知	初期実証は最小収集とし本連携前に国外クラウド委託告知を先行。

保安・法制検証スクリプトは毎リリース前に自動再検証されます。

出典: マルチテナント保安侵入遮断検証・APPIおよび道路運送法第78条遵守

PT-08 / 提携提案書・協会・ポータル・保険・機器B2B2B連携

パートナーシップ商業条件設計案（確定単価ではなく協議枠）

実証前に一方的な料率を決めず、三つの共同収益・優待モデルを協議対象とします。

01
案1・協会団体優待
協会会員社向けに標準SaaS仮説（月¥19,800＋1件¥50）からの団体優待を協議。

02
案2・紹介レベニュー
ポータル・POS経由の有償転換アカウントに対する月額紹介配分を合意。

03
案3・モジュール提供
法制試算器・随伴回収モジュールのみをパートナー付加機能として提供。

04
初期費用ゼロ実証
初回30分構成照合と会員社1〜2社の2週間基準線測定は相互無償で検証。

すべての商業条件は共同実証の基準線データ確認後に別途契約で確定します。

出典: J-MOVE DAIKO パートナーシップ商業条件協議枠（確定単価外）

PT-09 / 提携提案書・協会・ポータル・保険・機器B2B2B連携

提案企業紹介：株式会社コスタート（Ko-START Inc. / STAR-T）

2025.08.25設立（登録707-86-03946・ソウル麻浦FRONT1）・公的・金融機関選定のB2B AX開発法人です。

01

公的8冠・15拠点供給

Toss OI選定・金融委Fintech Cube・道知事賞・全国公的革新センター15拠点AI供給・特許出願。

02

売上6,351万・代表実績

26年1〜9月累計売上6,351万ウォン（稼働月数別実額併記、日本売上0円分離）・パク・ジョングン代表（オープンバンキング審査通過CPO）。



公開統計および現場運用条件に基づく比較図表 · 2026.11

外注依存なき自社直接実装（117エンドポイント{31画面・81API}・40モデル・静的61本）と誠実な開示で現地パートナー様の信用を守ります。

出典: 株式会社コスタート（707-86-03946）韓国国税庁証明台帳および公的選定実績

PT-10 / 提携提案書・協会・ポータル・保険・機器B2B2B連携

共同実証3段階プロセスおよび公式提携窓口

形式的なMOUを先行させず、最小負荷の30分構成照合から段階的に合意します。

PT-10
検証根拠と境界

Ko-START Inc. Partnership Governance 2026 · ain@star-t.io

01

第1段階・30分構成照合

導入不要デモと法制ボードで既存サービスとの非競合接続点・1枚メモを確定。

02

第2〜3段階・2週間測定

希望会員社1〜2社で無線並行20件測定後、実益確認時のみ正式提携判定（随時停止保証）。

03

公式窓口・送信統制

株式会社コスタート（star-t.io · ain@star-t.io · help@star-t.io）・代表承認前の外部送信0件。

株式会社コスタートは誠実な技術根拠と非競合原則で現地パートナーと協業します。